夕刊 臺灣新報 昭和十八年六月二十九日（火曜日） 臺灣日日新報 第一万五千五百六十一號

# 海鷲ルツセル島急襲

## 敵軍事施設を炎上

### サボ島沖、敵船に直撃弾

【○○基地二十七日發】帝國海軍航空部隊は二十五日ルツセル島の敵基地を急襲、飛行場を爆撃二箇所を炎上せしめ同日夏にサボ島沖に全速力で遁走する敵中型輸送船一隻を發見これに爆撃を加へ直撃彈二發を命中せしめた

# 臨時閣議開く

## 企業整備等の效率的實施

## 内閣、各省委員内定

# 東洋精神に還る

### 輝く比島獨立の眞髓

# 敵大護送船團を痛爆

### 獨空軍 艦船十五を擊沈

### 反樞軸、護送に苦慮

### 戰艦、空母までも出動

# 苛烈な陣地爭奪戰

### 中部戰線、機動白兵戰

### 獨空軍縱橫に活躍

# 米國内戰線の對立

### 戰爭長期化に伴ひ表面化

# 交通博物館

### 一元的に綜合、今秋誕生

# 決戰生活實踐强化會

### 産業經濟人が豚起、設立

# 日佛印文化會館

### 初代館長に槻山正幸氏

# 依然として前哨戰

### ソ聯戰局の急轉警戒

# 食糧管理人が要る

### フーバー、躍起の勧告

# 鶴見臨港外一

### 國鐵に編入

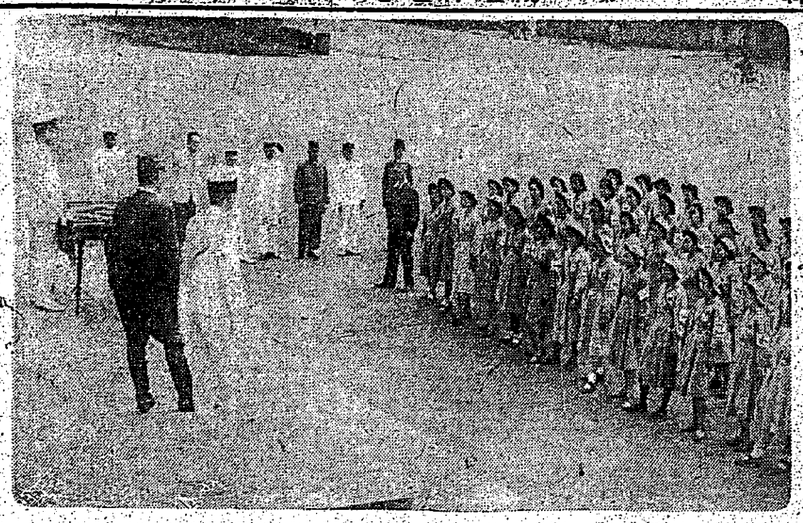
# 中風・高血壓・神經痛は

# 血の濁りが原因

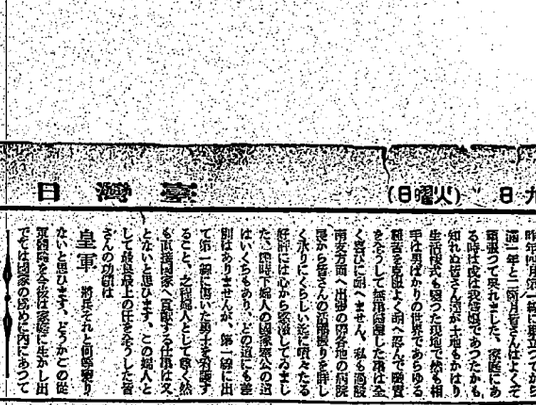
### 血液を淨化して 治る

決意だ實行だ聖戰は續く
僞の手當はガソが一番！
ガソ
自發！
日本民謠全集
ついにサール
SL—836
通じへのとをご健康を守れ
ルトサキヲ剤下
中風・高血壓・神經痛は
血の濁りが原因
ズマタイズマン
ト一目薬

# 大任果し歸還奉告
## 晴れの解隊式擧ぐ
### 看護助手ら懷しの家郷へ



看護助手晴れの解隊式




## "母親"の偉大さを知る
### 一年一ケ月の感激を聽く

## 全員に輝く表彰狀
### 想出を歌に託して、

## 南方衞生戰の尖兵
### 本島から派遣 豫備訓練始まる

本島の衞生看護婦

## 學友よ我等に續け
### 少年航空兵が講演、座談會

## 南太平洋〇〇基地の一日
### 南方被服を使用

## 颯爽・半袖半袴の軍服
### 內地部隊でも南方被服を使用

## 四百の聽衆志願表明
### 松山で海軍志願兵講演會

## 新に出張豫選審査

## 瑞芳神社大祭
### 奉納相撲大會

## 南方に武勳遺し
### 新竹州出身の三養房隊員戰歿

## 尿の病（糖尿・腎臓）と性病の惱みに
### 後一二國志
（出師の卷）
吉川英治作　矢野橋村畫

## 皇民勤勞魂を注入
### 臺北州勤勞訓練所開かる

## 寺代官の遺德追慕
### 井戸公顯彰會近く發會

## 繪筆もまた劍たれ
### 文展の構想、方針決る

## 戰時下の勤勞
### 薩摩の國から仕事場へ

## 完戰に總力を結集
### 佛敎青年大會に六萬團代表出席

## 勤勞報國隊
### 十九日午前十二時より門司へ

## 國防
### 國民錬成の根底は家庭

## 戰時下の勤勞
### 非常時勤勞體制の確立

## 運轉手の
### 強歩錬成

## 今夜の番組

## 明朝の番組

## 陸軍報道報道班員手記
### 從軍隨想
大本營陸軍報道部提供
文化奉公會編
最新六刊
B6判 二七二頁 價一・三〇 〒一五

臺灣日日新報　第一萬五千五百六十一號　昭和十八年六月二十九日（火曜日）　（可認物便郵稱三第月九月五年一卅治明）（第二號）

# 臺灣新民幸

本日夕刊共六頁

# 全國を九地域に分け 行政協議會設置

## 地方行政の一體化成る

【東京發電】政府は戰時下地方行政の刷新強化に關する根本方策に關し、樞密院の諮詢を經て、六月二十八日公布の勅令を以て、全國を九地域に分ち、各地域毎に地方行政協議會を設置することとなつた、これは地方行政の運營に關し、地域毎に國務大臣を中心として、地方長官相互間の緊密なる連絡を圖り、地方行政の一體化を期するとともに、地方長官の權限を強化し、地方行政の運營を簡素化して、地方行政の刷新強化を圖らんとするものである、地域は北海道、東北、關東、東海、中國、四國、九州の九地域とし、各地域の中心官廳を定めて、地方行政協議會を置き、地域毎に地方行政の運營に關する重要事項を協議することとなつた、協議會の構成は、地域毎に定められるが、內閣總理大臣、內務大臣、大東亞大臣、軍需大臣、大藏大臣、農商大臣、運輸通信大臣、厚生大臣、國務大臣の內から內閣總理大臣の指定する者を以て議長とし、地方長官、陸海軍將官、內閣書記官長、內閣情報局總裁、內閣綜合計畫局長官、內閣法制局長官、企劃院總裁、內閣總理大臣の指定する者を以て構成する、協議會の議長は、必要ある場合には、內閣總理大臣自ら之に當ることとなつてゐる、協議會の議事は、內閣總理大臣に報告するものとし、內閣總理大臣は、必要ありと認むるときは、閣議に附して之を決定することとなつてゐる、地方長官は、協議會の議決に基き、その權限內に屬する事項を處理するものとし、內閣總理大臣は、地方長官の權限內に屬する事項に關し、協議會の議決に基き、地方長官に對し、指揮監督をなすことが出來ることとなつてゐる、地方長官は、協議會の議決に基き、內閣總理大臣の指揮監督を受けて

## 社說

### 米國軍業彈壓法の成立

發展の拔本を期ける米國に於ては、戰時に於ける勞働爭議に關し、戰時勞働爭議調停法の外に、更に新たに戰時勞働爭議彈壓法が成立した。この法律は、戰時勞働爭議調停法の實施に當つて、同法の運用を嚴格ならしめ、勞働爭議の發生を未然に防止するとともに、萬一爭議が發生した場合には、これを速かに彈壓し、もつて戰時生産の擴充に支障なからしめんとするものである。

日下ルーズベルトの署名とともに、この法律は即日發效したが、同時に米國勞働總同盟（AFL）會長ウィリアム・グリーンは、この法律は勞働者の基本的權利を侵害するものであるとして、その撤廢を要求する聲明書を發表した。

この聲明書は、「この法律は、勞働者の基本的權利を侵害するものであり、勞働者の團結權、團體交渉權、ストライキ權を否認するものである。この法律は

# 待避所の整備増強

## 内務省防空局要綱骨子

## 山縣防空官

## 戸籍抄本の提出は

## 少年航空兵募集

## 内地に即應學徒を動員

## 西村文教局長歸任談

## 就學率九割に達す

## 初年度に凱歌

## 義務教育制

## 竹内中佐皇銀で獅子吼

## 戰捷の鍵は補給なり

## 乙女時代に立つ

## 木造船に松材を供給

## 來るなら來い敵機

## 大空の護りこの緊張

## 今日の映畫

## 移轉廣告

## 慶應義塾醫學部

## 三和銀行

## 日本石油

## 日本化藥

## 日本光學

## 日本特殊鋼

## 日本鋼管

## 日本曹達

## 日本電氣

## 日本無線

## 日本冶金

## 日本油脂

## 日本鑛業

## 日立製作所

## 富士電機

## 古河電氣工業

## 古河鑛業

## 三菱化成工業

## 三菱鑛業

## 三菱重工業

## 三菱電機

## 三菱倉庫

## 三菱商事

## 三菱製鋼

## 三菱製紙

## 三菱造船

## 三菱電線工業

## 三菱日本重工業

## 三菱鑛業

# 斷じて撃つ敵米英

## 感激に湧く朴子の講演會

【朴子電話】戰ひ抜く態勢に立つ國民の決意を昂揚するため、朴子街では二十四日夜、朴子國民學校講堂に於て、大東亞戰爭と國民總力運動」と題し、臺灣日日新報社の主催で講演會を開いたが、定刻前から續々と詰めかけ、講堂は勿論、廊下、窓外まで滿員の盛況を呈した、先づ同街の國民總力運動の現狀について、朴子街長より説明があり、次いで臺灣日日新報社の高橋大將時局講演日程（省略）

# 州支部二周年記念

## 東港郡優良奉公班を表彰

【東港電話】東港郡では昨年六月廿日東港郡國防婦人會東港支部を結成以來滿二周年を迎へたので、去る廿日午後一時より東港公會堂に於て二周年記念式を擧行、同時に優良奉公班の表彰を行ひ、午後二時より東港座に於て記念講演會を開催した、式には支部長たる郡守を始め、各街庄長、各支部役員、各奉公班長、會員等多數參集、先づ郡守より二周年記念式辭があり、次いで優良奉公班の表彰を行ひ、東港第一奉公班外十班に對し表彰狀を授與した、次に支部長より二年間の經過報告があり、午後二時より東港座に於て記念講演會を開催した、講師は臺灣日日新報社の高橋大將時局講演日程（省略）

# 遊休の徒輩なし

## 『農』へ……女子勸農道場を新設

【臺中電話】臺中州では農業增産に關する諸般の施策を强力に推進中であるが、特に農業勞力の不足を補ふため、女子勸農道場を新設することとなり、昭和十八年度より實施することとなつた、道場は州下各地に設置する豫定であるが、第一回は臺中市に設置することとなり、目下準備中である、道場の經營は州農會に委託し、入場者は十七年度及十八年度の國民學校高等科卒業者で、入場期間は一年とし、入場者には學資として一人に對し一日金五十錢を支給する豫定である、道場では農業に關する一般的知識の外、特に農業增産に關する實際的訓練を施し、卒業後は農業に從事せしめる方針である、尚道場の設置に關する具體的方針は目下州當局に於て研究中である

# 宜蘭市大祓式

【宜蘭電話】宜蘭市の夏越の大祓式は二十四日午後四時から宜蘭神社に於て擧行、參拜者數千名に上つた

# 流石は隊員の遺族

## 遺族弔問の理蕃課長語る

【臺南電話】來る廿四日より三日間臺南郡下各地に於て戰死者遺族に對する弔問を行ふ理蕃課長一行は廿二日午後一時半臺南驛發特急列車にて出發、廿三日午前八時半關山驛着、同地より自動車にて先づ關山地方の戰死者遺族を弔問、午後は臺東郡下各地の戰死者遺族を弔問する豫定である、一行は廿四日午後一時半臺南驛着、同日午後三時より臺南公會堂に於て戰死者遺族を招待して慰安會を開催する豫定である

# 暑休返上米英撃滅

## 嘉義郡學校研究會で協議

【嘉義電話】本年度第二回夏季休暇の有効的なる利用方法に關し、嘉義郡學校研究會に於ては、去る二十五日より三日間嘉義郡下各地に於て、郡内各學校の教師が一團となり、郡内各地を巡回して、大東亞戰爭の眞意義を徹底的に講演することとなつた、講師は嘉義郡學校研究會長を中心として、郡内各學校の教師數名が擔當することとなつてゐるが、講演の内容は、大東亞戰爭の眞意義、米英の東亞侵略の歴史的考察、米英撃滅の必勝方策、大東亞共榮圏の建設と日本の使命、大東亞戰爭と國民總力運動、大東亞戰爭と國民の覺悟等であり、第一回の講演會は廿五日午後一時より嘉義公會堂に於て開催することとなつてゐる

# 大祓のいはれ

【大祓】とあるのは一年を二期に分けて其の終に於て大祓の儀が行はれるからであります、大祓とは、人間が日常生活の間に知らず知らずの中に犯した罪穢を祓ひ清めるために行はれる神事であります、大祓の起源は古く、又色々の説がありますが、一般には天照大神が天の岩戸にお隠れになつた時、素盞嗚尊が種々の罪を犯されたので、八百萬の神々が集まつて相談の結果、罪穢を祓ひ清めることになつたのであります、又古事記には伊弉諾尊が黄泉の國から帰られた時、禊ぎをされたが、その時に大祓の起源があるとも言はれてゐます、大祓には「大祓」に關する御神文を奉唱することになつてゐますが、この「大祓」は、天武天皇の時代に制定されたものであります、「大祓」の「祓」とは、祓ひ清めるといふ意味であります、「大祓」の「大」とは、大きいといふ意味ではなく、「大祓」といふ名稱は、「大祓」の「大」と「祓」とを合せて一つの名稱であります、「大祓」の「祓」は、「祓ひ給へ清め給へ」といふ場合の「祓」と同じ意味であります、「大祓」の「大」は、「大きい」といふ意味ではなく、「大祓」といふ名稱は、「大祓」の「大」と「祓」とを合せて一つの名稱であります、「大祓」の「祓」は、「祓ひ給へ清め給へ」といふ場合の「祓」と同じ意味であります、「大祓」の「大」は、「大きい」といふ意味ではなく、「大祓」といふ名稱は、「大祓」の「大」と「祓」とを合せて一つの名稱であります

# 南進の先驅者を偲ぶ

## 臺南で濱田彌兵衛慰靈祭

【臺南電話】南進日本の先驅者濱田彌兵衛の慰靈祭は、去る廿日午後一時より臺南市安平の濱田彌兵衛墓前に於て、臺南州知事を始め官民多數參集の下に盛大に擧行された、濱田彌兵衛は、元和年間安平に渡來し、安平を根據として南方に雄飛し、南進日本の先驅者として、その名は夙に知られてゐるが、今回臺南州知事を中心として、濱田彌兵衛顯彰會が組織され、その事業を顯彰することとなつた、尚顯彰會では、濱田彌兵衛の墓を修理して、安平公園内に移轉し、又安平公園内に濱田彌兵衛の銅像を建設する豫定である

# 大溪郡山地の二埤圳通水式

【桃園電話】桃園郡大溪郡山地ウライ（堰堤）二埤圳は、昭和十七年度の官營埤圳事業として、